



学校だより

とき・あかし錦城

2021年(令和3年)
2月16日(火)(第70号)
明石市立錦城中学校

有終の美を

……卒業式まであと1か月……

学校長 永田 浩史(ながた ひろし)



週末のポカポカ陽気から一転し、冷え込む朝を迎えた2月16日。この日は公立推薦入試があり、明石駅には受験生が集合していました。先週の私立入試ほど多くはありませんが、志望校に入ることができるかどうかの大切な一日です。保護者の皆さまには、お子様の進路実現と春の訪れを心待ちにされていることと思います。

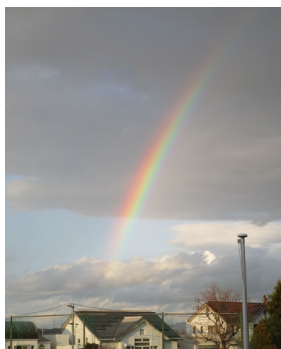
3学期も半ばを過ぎました。2月下旬には学年末考査、そして、3月12日(金)の公立一般入試、17日(水)の卒業式と大きな行事が控えています。生徒たちは、コロナ禍の中ではありますが、日頃の授業、休み時間、放課後の過ごし方など精いっぱい取り組んでいます。

特に3年生は、卒業式まで1か月となり複雑な気持ちで生活していることと思います。私学等で既に進路が決定していて、一息ついている人と、これからが本番という緊張した毎日を送っている人との違いはあるものの、3年間学んだ錦城中で有終の美を飾ろうという気持ちに変わりはないと思います。

残された日々を、自分の進路をしっかりと見据えて、今できることに最大の努力をしてほしいと願っています。また、先生方が行っている研究授業での生徒の皆さんの頑張りが生徒会活動での2年生、1年生の様子を見ていると、次の錦城中をしっかりとリードしていこうという姿勢がはっきりと感じられます。

2月15日(月)の午後、雨あがりの空に虹がかかりました。コロナ禍の中にちょっとした明るい兆し。希望のようなものを感じた方も多いのではないのでしょうか。

2月13日(土)の夜に発生した福島と宮城での地震の被害は大きく、10年前に起きた巨大地震を思い出さずにはいられません。近畿圏に暮らす我々も日ごろから災害に対する備えを今一度考え、できることを行いましょう。



—— 新入生保護者説明会にご参加いただき ありがとうございます ——

2月4日(木)午後から新入生保護者説明会を行いました。お忙しいところご出席いただきありがとうございました。当日の説明でもお話ししましたが、入学までの中学校からの連絡等に関しましてはHPやすぐメールで配信いたしますので、登録をお願いいたします。また、入学前のご質問等がございましたら中学校までご連絡ください。

なお、例年3月に実施していました6年生対象の授業・施設見学、部活動の見学は今年度は実施いたしません。3月に入りましたら、本校の担当教諭が明石小学校にて、錦城中の様子を映像とともに紹介する予定です。



あたたかな雨がふるなり枯渇

かれむぐら

一八九〇(明治二三)年二月一七日

正岡子規

有

ユウ、ウ、ある、もつ
●肉(月は変わった形)とナ(ユウ:手)とを合わせて、肉を手にとってすすめる意味を表す。ひいてもつ・あるの意味に用いる。

2021 年度主な行事予定(案) ※ 線部は未定のため4月当初に詳細をお知らせします。

1学期	始業式	令和3年4月 7日(水)
	入学式(77回生)	4月 8日(木)午後 ※小学校は4月 9日(金)午前です
	教育相談	4月19日(月)～23日(金)
	全国学力学習状況調査	5月27日(木) ※3年生のみ
	修学旅行	6月 9日(水)～11日(金) ※当初予定より変更しています。
	中間考査	5月10日(月)11日(火)
	明石市総体	6月25日(金)26日(土) 東播 7月10日(土)11日(日)
	期末考査	6月16日(水)～18日(金)
	三者懇談会	7月
	終業式	7月21日(水)

2学期	始業式	8月23日(月)
	体育大会	9月18日(土)
	明石市新人大会	9月25日(土)26日(日)
	中間考査	10月
	文化発表会	10月
	連合音楽会(中学校)	10月27日(水)明石市民会館大ホール
	トライやる・ウィーク	11月 8日(月)～12日(金)
	期末考査	11月
	三者懇談会	12月
	終業式	12月24日(金)

3学期	始業式	令和4年1月 7日(金)
	学年末考査	2月
	公立一般入試	3月11日(金)
	卒業式	3月 ※未定(公立入試合格発表 3月18日)の2日前の予定
	修了式	3月24日(木)

とき・あかし 70 コウノトリ

▼2月12日(金)の全校集会で紹介したコウノトリ。本校HPにある「校長室の窓」に動画を掲載しています。理科グループの先生方に教えていただいた神戸市西区のため池に13日(土)の朝、行ってみました。ため池の土手にはすでに数人の人たちが、池の向こうには1羽のコウノトリがいました。ずいぶん遠いのでなかなか様子が分かりません。▼毎日欠かさず様子を見に来ているという方たちに話を聞くと、今日来ているのは「りゅうくん」とのこと。コウノトリの脚には個体識別のための輪がはめられていて、その色で個体を認識しているそうです。しばらくすると、北西の方向から一羽の大きな鳥が飛んできました。千両役者の登場のようです。池の中を歩いているコウノトリと違って、先端の黒い大きな翅を広げて飛ぶさまは、感動ものです。優雅な羽ばたきと飛ぶ姿は近くにいるサギとはずいぶん違います。▼飛んできたのは、「ハルカ」ちゃんだということでした。いつもこの2羽がやって来るそうです。多い時には、5～7羽の時もあるとか。この2羽、仲良くしているようでもあり、捕まえた魚を取り合っている様子を見ると、二人の間はどうなっているのかなと心配になりました。くちばしを激しく打ち鳴らすクラッタリングの音が何度も聞こえたので、これは「求愛」なのか「威嚇」なのかどちらなのかはわかりません。周りで見ている人たちにとっては、早くヒナの顔を見たいねという思いが強いようです。

▼14日(日)には江井島の血池に3羽のコウノトリが表れたと教えてもらいました。▼身近なところにやってきてくれるコウノトリによって、人と人との出会いがあり、輪が広がっていく様子がよくわかりました。できるだけそっと見守りましょう。▼新聞によるとコウノトリの野生復帰に関する取組が進み、野外で暮らす個体が多くなってきているようです。一方、人工物によるケガも多いとのこと。国の特別天然記念物として文化財保護法で守られている希少な鳥です。共生できる暮らしが必要です。

